

○本村（賢）委員

それでは、地域の活性化について、この所信の中にリニア中央新幹線について言葉がありますので、幾つか触れさせていただきたいと思っております。

昨今も、リニア中央新幹線全線同時開業推進協議会の調査によりますと、全線開通時は品川—大阪間をリニアを使うという方々が九割、そして、同時開業もしくは早期開業を望んでいる方が九割いらっしゃるというアンケート結果も出ておまして、リニアの期待も非常に高まっているわけでありまして。

また、先日、四十年越しの悲願でありました北陸新幹線も開通をいたしましたし、この十八日に発表された公示地価においても、JR金沢駅前の地価が一七・一%上昇と、北陸がにわかに元気が出てきたんじゃないかなと感じております。

大臣は、所信におきまして、「リニア中央新幹線について、事業の安全かつ円滑な進捗が図られるよう、JR東海を指導監督してまいります。」と述べていらっしゃるわけで、その点を踏まえて、これから数点質問をさせていただきます。

まず、車両基地の在来線扱いや観光施設等の活用について伺いたいと思っております。

御承知のとおり、品川から大阪の間、車両基地というのが、私どもの選挙区であります神奈川県相模原市に五十ヘクタールにも及ぶ関東車両基地、そして岐阜県中津川市に中部総合車両基地、六十五ヘクタールが予定されているというふうに承知をしております。

相模原市や中津川市においても、地域振興の観点から車両基地の活用を望む声が行政や議会からも出ていることは承知をしているところでありますが、それぞれ、大規模な開発を伴う以上、単に車両基地とする以上の活用を検討すべきだなと考えているんですけれども。

まず、JR西日本に、JR博多駅から八キロほど先に、一九七五年に建設されました山陽新幹線博多総合車両所というものがございまして、その車両所構内に博多南線の博多南駅というのがございまして、つまり、回送線や回送車両を使って営業路線化、旅客路線化という形で活用しているところでありまして、この博多南駅は地域の要望が非常に強く、一九七五年の車両所建設以降、十五年後に、一九九〇年に博多南駅が建設をされまして、今、一日の乗降客数が約一・二万人、所要は博多駅から博多南駅まで約九分というふうに伺っております。

このほか、例えば、上越新幹線、千代田線においても、こうした回送線を営業路線化するという先行事例もございまして、ぜひこういった事例に倣いまして、例えば、私の選挙区であります神奈川新駅予定地、JR橋本駅、京王線の橋本駅がございまして、ここから約十三キロの地点に関東車両基地が五十ヘクタールで建設をされる予定でございまして、ぜひこういった事例を使いながら、回送線や回送車両を営業路線化することに非常に関心を持っております。

また、車両基地をリニア館等の観光施設として活用したらいいんじゃないかなというふうに私自身は思っているんですが、ぜひ相模原市においても、そして、岐阜県の中津川市の市長さんからもこういった強い要望があるようであります。

大臣、ここで聞きたいと思いますが、JR西日本の博多南線のように回送線や回送車両を営業路線化すること、そして車両基地をリニア館等の観光施設として活用することに関して、大臣の所見をお伺いいたします。

○太田国務大臣 相模原、中津川もそうなんです、相模原の駅は地下鉄になります。そうしますと、品川から出ましてもずっと地下を通過してということ、地上で人がリニア新幹線を見たいと思っても見ることができない、簡単に上るとするのはなかなか難しい、こういう状況だと思います。

今、博多と博多南駅区の話が出ましたけれども、そうした例も具体的にありませんというのをよく認識した上で、この車両基地、相模原の神奈川県からは少し離れるわけでありまして、逆に離れるということが、駅ということになるかなという気もするわけでありまして、地上に車両があらわれるということ、そしてまた、世界に誇る最先端の超電導技術に触れることができるというようなことから、また観光資源にもなるということから、一考に値する話ではないかというふうに思っております。

ただし、セキュリティの問題もありますし、あくまでJR東海の判断の問題だとは思いますが、まず地元の関係者におきまして十分議論をしていただいて、そして、JR東海

ともよく相談をしていただくという順番でやっていただければと思っているところです。

○本村（賢）委員 神奈川県駅は、JR橋本、そして京王橋本駅がございまして、緑区の鳥屋という地域に五十ヘクタールの関東車両基地ができます。今大臣からお話があったように、距離がありますので、ぜひ、リニアに触れるような観光資源、そして回送線を営業路線化できるような、お力添えをお願いしてまいりたいと思います。

また、岐阜県の中津川市においても、岐阜県駅から中部総合車両基地まで約二・五キロだということでありまして、こちらは六十五ヘクタール、相模原よりも大きい車両基地ができます。こちらにおいても、中津川市も、やはり観光に特化したような形で利活用していきたいというお話も市長さんから伺っておりますので、ぜひお力添えをまたお願いしてまいりたいと思います。

次の質問に入らせていただきます。

次は、リニアの関係で、やはり丁寧な地元への住民説明の実施についてでありまして、昨年十月十七日に大臣より、工事实施計画の認可に当たり、地元住民への丁寧な説明を通じた地域の理解と協力を得ることという形でお話がございました。

また、相模原市を例に挙げますと、関東車両基地ができます緑区鳥屋という地域であります。宮ヶ瀬ダム直下でありまして、この鳥屋地区の住民説明会におきまして、コミュニティが崩壊してしまうんじゃないかという心配が地域から出ておりまして、この現地説明会においても、入場制限のため説明を受けることができなかった住民もいると聞いております。

ぜひ、JR東海にはより一層丁寧な住民説明をお願いして、やはり受け入れ側の地域の皆さんの御意見というのをよくよく聞いた上で車両基地の建設を進めていただきたいと考えておりますが、国土交通省の所見をお伺いいたします。

○藤田政府参考人 御指摘のとおり、リニア中央新幹線につきましては、地域の方々に丁寧な説明を行い、地域の理解と協力を得ながら工事を進めることが大変大事だと思っております。その旨、JR東海にも常々指導をしているところでございます。

御指摘の個別の事例、詳細を承知しておりませんが、現在行われている自治会単位の説明会は、地区ごとの事業計画等、実際にその地域に居住しておられる方々に説明をする、こういう趣旨で行っておりまして、受付にも、住民の方及びその関係者の方々以外の方の御入場は御遠慮願います、こういった旨の掲示をしているというふう聞いております。

鳥屋地区におきましては、この掲示をめぐって、方針をめぐりまして、地域外の方々と若干のやりとりがあったというふうには聞いておりますけれども、いずれにしても、丁寧な説明を行うように引き続き指導してまいりたいと思います。

○本村（賢）委員 ぜひ、御答弁ありましたように、丁寧な住民説明を行っていただくようにJR東海さんに御指導をお願いしてまいりたいと思います。

次の質問であります。所要時間について、これまで質疑が出たのかどうか分かりませんが、ちょっと何点かお伺いしたいと思います。

現在、JR東海が発表しております品川―名古屋間、速達型の最速で四十分というお話がございまして、また、品川―大阪間、これは最速六十七分で結ばれるという話でありまして、大臣の所信にも、三大都市圏間の人の流れがこのことによって大きく変わっていくんじゃないかというお話もございました。

私ども、地元は相模原でありまして、中間駅が幾つかあります。例えば、山梨県駅、長野県駅、岐阜県駅、そして私どもの神奈川県駅と中間駅があるんです。

例えば、私たちの神奈川県駅におきましては、一時間に六本走るリニア中央新幹線のうち一本、各停型と言っているんでしょうか、各駅停車のリニアが走るんじゃないかというお話を伺っているんですが、例えば、品川から神奈川駅間、神奈川駅から山梨県駅、さらには、もっと言うと、品川からこの各停型で行った場合、名古屋まで、大阪までどのぐらいの時間がかかるのか、御承知でしょうか。

○藤田政府参考人 リニア中央新幹線の運行ダイヤにつきましては、開業時点におきまして、その旅客需要、あるいは実際の路線での運行状況を考慮いたしまして、営業主体、この場合、JR東海が設定することとなります。

したがって、現時点では各駅間の所要時間は明らかではございません。

○本村（賢）委員 ぜひ、中間駅に住む私たち相模原市民を初め、山梨県、長野県、岐阜県の皆さんからも、中間駅の所要時間というのが非常に関心が高くなっておりますので、できれば早い段階で公表いただけるように、また働きかけをお願いしてまいりたいと思います。

次の質問に入らせていただきますが、次は、リニア中央新幹線の前倒し開業について御質問させていただきます。

二〇二〇年、東京オリンピック・パラリンピックがございまして、インフラの海外輸出にも、このリニアのお話は非常に大きな好機ではないかと思っております。この機会に、世界に対してリニア中央新幹線をアピールすることは重要であると考えておりました、例えば、一部路線だけでも前倒しして開業できないかと考えております。

例えば、神奈川県駅となるJR橋本駅、京王の駅までは、京王線やそして小田急線、JR横浜線を使って約五十分程度で橋本に東京都心から行けます。ですから、例えば神奈川県駅から山梨県駅間を試乗区間として前倒しして供用の開始をして、世界のインフラ輸出に対するやはり大きな好機に捉えてはどうかと思います。

既に御承知だと思いますが、神奈川県駅から山梨県駅の間には四十二・八キロの山梨リニア実験線がございまして、私もこれには乗車したことがございまして、ぜひ、既に四十二・八キロが結ばれているわけでありまして、神奈川県駅から山梨県駅の試乗区間を前倒ししてはどうかということでありまして、どうお考えか、お伺いしたいと思います。

○藤田政府参考人 リニア中央新幹線につきまして、部分的にでも、二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピックまでに前倒しして開業すべきという御要望があることは承知をしております。

ただ、この区間は、品川あるいは名古屋付近のターミナル駅、あるいは南アルプスの長大トンネルの整備等に十年以上の工期を要することが見込まれております。したがって、開業時期の大幅な前倒しは難しいと認識をしております。

ただ、御指摘のように、この超電導リニアは、全く新しい我が国独自の高速鉄道技術であります。東京オリンピックは、我が国の鉄道分野における技術水準の高さを世界に示す絶好の機会であると考えております。

このため、例えば、御指摘にもございましたように、山梨のリニア実験線において、東京オリンピック期間中に来日する外国人の方々に超電導リニアを体験していただくとか、そういったことも含めまして、今後、JR東海ともよく相談してまいりたいと考えております。